ここまで来ている日本の軍産複合体

敵基地攻撃兵器の導入？「ミサイル防衛」？本当に戦争する気？

3・3 武器輸出反対ネットワーク（NAJAT）代表
杉原浩司さん講演会

NAJAT
Network Against Japan Arms Trade

2018年度の防衛予算（案）は5兆1911億円！ 6年連続増で過去最高を更新しようとしています。

予算案には敵基地攻撃兵器の導入費が盛り込まれました。これは憲法9条の理念にも、「専守防衛」の考え方にも反しています。その先には空母や電子攻撃機の保有・・・歯止めがありません。

グアムやハワイに向けたミサイルの迎撃を主目的とする「イージス・アショア」（1基で1000億円以上を2基）の導入も大問題です。私たちの安全に役立たないだけでなく、相手国からの核攻撃の第一級の標的となります。

歯止めのない軍拡をどうすれば止められるのか？ 北東アジアを軍産複合体のくびきから解き放ち、持続可能な平和をつくり出すために何ができるのか？ 一緒に考えたいと思います。

3月3日（土）午後6時半～
エルおおさか 504
京阪/地下鉄谷町線・天満橋下車、徒歩5－7分
参加カンパ：800円

主催：3・3杉原浩司さん講演会実行委員会
賛同：関西共同行動、緑の大阪、パレスチナの平和を考える会、ＡＴＴＡＣ関西グループ(2月15日現在)、賛同受付中です
（連絡先：090―4280―3952 喜多幡）